

第9回 船橋市交通ビッグデータ見える化協議会 議事概要

○開催日時：令和5年7月21日（金）10：00～12：00

○開催場所：船橋市役所 9階 第一会議室

○意見交換内容

これまでの協議会の開催状況と検討概要、今年度の対策検討エリアの選定結果及び今後の検討スケジュール、対策部会の進め方を説明した。

意見

- ・渋滞対策と通過車両対策とはセットで考える必要がある。
- ・今回対象となる2箇所は、対策が難しい地区と認識している。既に可能な安全対策は採られていると感じるが、今回データ収集期間と、既存対策実施時期とその効果の発現状況について、関係性の確認が必要と考える。
- ・安全対策の枠組みとしては、うまくいかなかった対策を知ることも重要。きちんと分析して市の財産とし、他市とも共有してもらいたい。
- ・形状の複雑な交差点の手前に北西方面につながる立派な道路があるが、五差路に流入する道路と接続されれば交差点形状の改善が図れる。
- ・移動円滑化の観点はハード対策のみではなく信号現示の組合せでの対応が有効なので、検討してほしい。
- ・交差点形状を簡潔にして信号現示も簡潔にする、という考え方も大事。
- ・信号制御の効率が上がらず事故に繋がっている可能性もある。短期的対策と中長期的対策を組み合わせで検討すべきである。
- ・優先度に厳密に従う必要はないが、これを基に他の要素も考慮して最終的な順位付けを行うべき。

○今後の予定

今後の予定を説明した。

- ・今年度は8月～9月にかけて交通円滑化・交通安全対策部会を開催する。また、9月中に第10回協議会を书面での開催、来年2月頃に対面での第11回協議会を開催予定であり、開催時期が決まり次第改めて連絡する。

以上

【実施風景】

